令和3年度に続き、新型コロナウイルス感染症の流行継続によって活動が制限された年度でした。特に第7波と第8波の影響は大きく、職場スタッフの感染により人員が欠けた業務のフォローや、研修会等の運営スタッフ自身の感染、参加申込者の感染などもあり、スタッフや参加申込者が参加できないなど影響は多大でありました。

そのような状況の中でも徐々に現地参加可能な研修会が開催されるようになり、第3回京都医学検査学会や北部学術発表会など、充実した事業を実施できました。

精度管理事業では、昨年度より京都府医師会との共催事業として開催することになり、参加施設数も増え充実した事業となりました。タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会の実技講習会も他の府県では中止や延期などが相次ぐ中、京都府では順調に開催できました。子宮頸がん啓発活動や、検査と健康展などの健康啓発活動も徐々に開催できるようになってきており、府民、市民に向けても活動ができました。

昨年度は京臨技70周年を迎え、70周年記念式典の開催をいたしました。これまで京臨技を築いてくださった諸 先輩方や、支援いただいている行政、大学関連、医療系団体、賛助会員の皆様方に感謝いたします。

1. 衛生思想事業(継続事業 1)

1-1第47回くらしと健康展

「第47回くらしと健康展」が、京都府民の医療に携わる各団体の主催の下、開催されました。

新型コロナウィルス感染症の感染拡大により3年ぶりの開催となり、密を回避するため参加者数を抑え230名(申込者数338名)の参加者でした。例年では、血糖とグリコヘモグロビン検査を行っていましたが、接触回避のため採血ができず、臨床検査に関わる冊子の紹介と配布を行いました。

来場者は「血糖検査」を期待されていた方が数多く、皆様にとっては期待外れのブースとなってしまいました。

事業名: 第47回くらしと健康展

日 時: 令和4年6月26日(日) 10:00~16:00

場 所: 京都府医師会館 参加数: 230人(訪問者108人)

報告者: 中村 和彦(京都和光純薬株式会社)

1-2京都府医療推進協議会主催イベント

昨年度は新型コロナウィルス感染症の感染拡大の影響で開催できませんでした。

1-3子宮頸がん啓発活動 LOVE49

4月9日は「子宮頸がんを予防する日」として記念日登録され、全国各地で啓発活動が行われています。昨年度は亀岡市のアルプラザ亀岡で開催されました。当日は人通りも多く、足を止めて見てくださる方に子宮頸がんに関するビラや小冊子などの配布物を約500部配布し、より多くの人々に子宮頸がん検診について知って頂くきっかけになりました。

事業名: 子宮の日 子宮頸癌予防、検診受診啓発活動

日 時: 令和4年6月5日(日) 10:00~16:00

場所: アルプラザ亀岡

参加数: 約500人

報告者: 竹腰 友博(京都市立病院)

1-4全国「検査と健康展」京都会場(日臨技公益委託事業)

昨年度は3年ぶりにようやく検査と健康展を開催することができました。回覧板や新聞等を利用し広報を行いましたが、新型コロナウィルス感染症の影響により自粛ムードが払拭できず例年より少ない参加者数に留まりました。しかし参加者からは継続を希望する声も多く、今後も臨床検査の地位向上、京都府民の健康増進に寄与していきたいと思います。

事業名 全国検査と健康展京都会場

日 時: 令和4年11月6日(日) 10:00~13:00

場 所: 交流プラザふくちやま

参加数: 一般参加者84人、職場体験4人

報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

1-5府•市民公開講座

昨年度は新型コロナウィルス感染症の感染拡大の影響で開催できませんでした。

1-6あやべ食育・すこやかフェスティバル

昨年度は新型コロナウィルス感染症の感染拡大の影響で開催できませんでした。

1-7舞鶴糖尿病講演会

昨年度は新型コロナウィルス感染症の感染拡大の影響で開催できませんでした。

2. 精度管理事業(継続事業 2)

2-1精度管理事業

昨年度は京都府医師会臨床検査精度管理調査との一部合同での開催となりました。医療機関61施設、衛生検査所18施設、行政関連施設3施設、全体で82施設(参加数83件)と多数の参加がありました。実施項目については前年度同様となりましたが、京都府保健環境研究所協力の下で遺伝子分野の精度管理も実施できました。それにより、遺伝子検査専門の衛生検査所の参加など調査対象施設の拡大も見られました。府内における臨床検査の精度向上を目的に、今後もよりよい精度管理調査事業に向けて担当理事、精度管理委員が協力し、京都府医師会とも協調して行っていきます。

事業名: 令和4年度(第38回)京都府臨床検査精度管理調査

開催日: 令和4年10月27日~11月19日

参加数: 82施設(83件)

報告者: 原 健介(亀岡市立病院)

2-2合同報告会

昨年度は京都府医師会との合同報告会となりました。新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、京都府医師会館にメイン会場(Web配信)、京都保健衛生専門学校にサテライト会場(Web視聴会場)を設け、Web参加者も含めると104人の参加がありました。京都府医師会精度管理委員も参加される中、各研究班の精度管理委員より出題の狙い、解答、解説など報告がありました。初導入となったバーチャルスライドの供覧も行われましたが、参加施設から問い合わせのあった閲覧ソフト、大容量データのダウンロード等の問題点も示されました。その他にも集計方法の改善すべき点、不適切と判断された出題なども合わせ、今後もより良い精度管理調査事業が出来るよう検討を重ね、京都府医師会とも協調して行っていきます。

事業名: 令和4年度京都府臨床検査精度

日 時: 令和5年3月11日(土) 14:00~17:00

場 所: 京都府医師会館、およびWeb

主 題1: 各研究班精度管理報告講 師1: 各研究班精度管理委員

参加数: 総数:104名(京臨技会員:89名、非会員:15名)

報告者: 原健介(亀岡市立病院)

2-3京都衛生檢查所精度管理専門家会議

京都府および京都市内の衛生検査所精度管理事業について、第40回(令和3年度)京都府医師会主催精度管理調査結果報告書をふまえて議論しました。参加施設は19施設、臨床化学項目ではドライケミストリー法の比率も高く、測定原理によって結果値が乖離する現状について苦慮されていました。第41回から京都府臨床検査技師会と共催になることが決定し、参加施設の増加と精度管理調査の充実を期待されました。衛生検査所立入調査では、精度管理分野を中心に審査・講評を行い、臨床検査技師として精度管理事業の重要性を改めて実感しました。

日 時: 令和4年6月27日(月) 場 所: 職員会館 かもがわ

参加者: 和田 香織(京都岡本記念病院)

3. 研究講習事業(継続事業 3)

昨年度も新型コロナウイルス感染症の影響が続いている中でしたが、学術事業はWeb開催だけではなく、現地開催(Webと併用のハイブリッド開催を含む)での研修会を多くすることができました。また、近年開催されていなかった実技講習会も各研究班で積極的に企画され、十分な感染対策を講じたうえで充実した事業を展開することができました。その結果、一昨年度より事業数は年間37回と減少したものの、参加総数は上回る1,620名(会員1,250名)の方に参加いただけました。日臨技推進事業研修会についても20回(年度回数上限まで)開催することができました。

3-1学術研究班

A.【生理検査】

学発番号: 学22-004★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 心電図研修会

日 時: 令和4年6月2日(木) 18:30~20:00 場 所: 京都保健衛生専門学校(ハイブリッド形式)

主 題1: 心電図判読の基礎

講 師1: 八木 佳奈 技師(京都工場保健会) 参加数: 総数:93名(京臨技会員:81名) 報告者: 井上 歩(京都市立病院)

学発番号: 学22-008★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 肺機能検査研修会

日 時: 令和4年6月30日(木) 18:30~20:30 場 所: 京都保健衛生専門学校(ハイブリッド形式)

主 題1: 苦手克服!肺機能検査

講 師1: 長谷川 訓大 技師(京都桂病院) 参加数: 総数:87名(京臨技会員:76名) 報告者: 小田 春花(京都桂病院)

学発番号: 学22-013★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 心電図検査研修会(中級編)

日 時: 令和4年8月25日(木) 18:30~20:00 場 所: 京都保健衛生専門学校(ハイブリッド形式)

主 題1: もう一歩深く読む心電図

講 師1: 横山 健輔 技師(京都桂病院) 講 師2: 井上 歩 技師(京都市立病院)

講 師3: 幸 諒磨 技師(京都民医連中央病院)

参加数: 総数:104名(京臨技会員:86名) 報告者: 井上 翔太(京都市立病院)

学発番号: 学22-018★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 腹部超音波講演会

日 時: 令和4年9月22日(木) 18:30~20:00 場 所: 京都保健衛生専門学校(ハイブリッド形式) 主 題1: 症状から学ぶ 腹部超音波に必要な知識 講 師1: 木下 博之 技師(京都第二赤十字病院)

参加数: 総数:72名(京臨技会員:56名) 報告者: 北野 智美(京都第二赤十字病院)

学発番号: 学22-022

事業名: 超音波検査実技講習会

日 時: 令和4年10月29日(土) 13:30~16:45

場 所: 京都保健衛生専門学校

主 題1: 超音波実技指導

講師1: 河野 裕樹 技師(福井市立敦賀病院) 講師2: 坊 直美 技師(福井市立敦賀病院) 講師3: 山本 裕己 技師(済生会滋賀県病院) 講師4: 栗本 明典 技師(済生会滋賀県病院) 講師5: 田澤 知沙 技師(京都民医連中央病院) 講 師6: 山田 梨沙 技師(京都民医連中央病院)

講師7: 今川昇技師(京都工場保健会) 講師8: 竹内ゆき奈技師(京都工場保健会) 講師9: 鮎川宏之技師(滋賀県立総合病院) 講師10: 森真奈美技師(滋賀県立総合病院)

講 師11: 山田 雅 技師(京都市立病院) 講 師12: 井上 歩 技師(京都市立病院) 参加数: 総数:32名(京臨技会員:27名) 報告者: 丸田 英里香(京都市立病院)

学発番号: 学22-026★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 消化管超音波研修会

日 時: 令和4年12月15日(木) 18:30~20:00

場所: Web開催

主 題1: 消化管エコーの進め方

講 師1: 森 亘平 技師(市立大津市民病院) 参加数: 総数:71名(京臨技会員:47名) 報告者: 武田 芽生(医仁会武田病院)

学発番号: 学22-027★(日臨技推進事業研修会) 事業名: 体表超音波(乳腺·甲状腺)研修会 日 時: 令和5年1月26日(木) 18:30~20:30

場所: Web開催

主 題1: 乳房超音波検査~乳がん検診の所見を考えてみよう~

講 師1: 井碩 千浩 技師(京都工場保健会) 主 題2: 明日から実践できる甲状腺エコー

講 師2: 小野 華乙璃 技師(滋賀県立総合病院)

参加数: 総数:58名(京臨技会員:44名) 報告者: 田澤 知沙(京都民医連中央病院)

学発番号: 学22-036★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 脳波検査講演会

日 時: 令和5年2月21日(火) 18:30~20:00

場所: Web開催

主 題1: 医師の視点から見た脳波検査

講 師1: 崔 聡 先生(京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科)

参加数: 総数:58名(京臨技会員:48名) 報告者: 田澤 知沙(京都民医連中央病院)

B.【輸血検査】

学発番号: 学22-001★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 輸血検査研修会

日 時: 令和4年6月3日(金) 18:30~19:30

場 所: Web開催

主 題1: 輸血検査の基礎知識

講 師1: 相田 幸雄 技師(京都第二赤十字病院)

参加数: 総数:50名(京臨技会員:39名) 報告者: 相田 幸雄(京都第二赤十字病院)

学発番号: 学22-035★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 輸血検査研修会

日 時: 令和5年2月17日(金) 18:30~20:00

場所: Web開催

主 題1: 令和4年度京臨技輸血検査精度管理報告会 講 師1: 渡部 宇洋 技師(京都府立医科大学附属病院)

主 題2: 精度管理

講師2: 吉田 純平 氏(オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社)

参加数: 総数:27名(京臨技会員:23名) 報告者: 日下部 昌平(京都南病院)

C.【臨床化学·免疫血清検查】

学発番号: 学22-011

事業名: 臨床化学免疫血清研修会

日 時: 令和4年7月26日(火) 18:30~20:00

場所: Web開催

主 題1: 今から始める生化学自動分析・今さら聞けない生化学自動分析

講 師1: 小花 裕二 氏(シノテスト株式会社) 参加数: 総数:25名(京臨技会員:18名)

報告者: 岡崎 一幸(京都大学医学部附属病院検査部)

D.【血液検查】

学発番号: 学22-010★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 血液検査症例検討会

日 時: 令和4年7月9日(土) 14:00~17:00 場 所: キャンパスプラザ京都(ハイブリッド形式)

主 題1: Case study 30(症例検討)

講 師1: 岡本 真実 技師(京都大学医学部附属病院)

主 題2: 症例から学ぶ凝固異常症

講 師2: 由木 洋一 技師(京都府立医科大学附属病院)

参加数: 総数:59名(京臨技会員:36名) 報告者: 田辺 祐也(京都第二赤十字病院)

学発番号: 学22-025★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 血液講演会

日 時: 令和5年1月21日(土) 14:00~16:30

場所: Web開催

主 題1: Case study 31(症例検討)

講 師1: 那佐 萌 技師(京都大学医学部附属病院) 主 題2: WHO分類に準拠した形態学的所見の捉え方 講 師2: 後藤 文彦 技師(NTT東日本関東病院)

参加数: 総数:53名(京臨技会員:36名) 報告者: 田辺 祐也(京都第二赤十字病院)

学発番号: 学22-030★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 血液検査顕微鏡実技講習会

日 時: 令和5年2月25日(土) 12:30~16:00 場 所: 京都保健衛生専門学校 第二実験室

主 題1: 骨髄像の見方

講 師1: 田辺 祐也 技師(京都第二赤十字病院)

参加数: 総数:37名(京臨技会員:25名) 報告者: 田辺 祐也(京都第二赤十字病院)

E.【病理·細胞検查】

学発番号: 学22-002

事業名: 細胞分野実技講習会(第15回京都府細胞診ワークショップ)

日 時: 令和4年7月10日(日) 13:00~17:00

場 所: 京都保健衛生専門学校視聴覚室ならびに第二実習室

主 題1: 腎盂・尿管・膀胱癌取り扱い規約第2版における尿細胞診の判定とその基準

講 師1: 三村 明弘 技師(大阪労災病院)

主 題2: 尿細胞診30症例(自然尿15例・腎盂尿管カテーテル尿15例)

講 師2: 三村 明弘 技師(大阪労災病院) 参加数: 総数:47名(京臨技会員:33名) 報告者: 竹腰 友博(京都市立病院)

学発番号: 学22-016

事業名: 細胞検査研修会 細胞像模擬試験(細胞検査士認定試験対策/Web研修会)

日 時: 令和4年10月2日(日) 13:00~17:00

場所: Web開催

主 題1: 細胞像模擬試験前半(出題と解説)

講 師1: 辻 眞里子 技師(京都医学臨床検査研究所)

主 題2: 細胞像模擬試験後半(出題と解説) 講 師2: 村杜 元美 技師(日本セルネット) 主 題3: 細胞検査士認定試験合格体験記

講師3: 西中 直之 技師(京都第二赤十字病院)

主 題4: 細胞検査士認定試験 最近の傾向 講 師4: 林 孝俊 技師(京都民医連中央病院)

参加数: 総数:50名(京臨技会員:29名) 報告者: 竹腰 友博(京都市立病院)

学発番号: 学22-023★(日臨技推進事業)

事業名: 病理検査講演会(第7回みやこ病理検査講演会)

日 時: 令和5年1月22日(日) 13:00~17:00

場所: Web開催

主 題1: 臓器写真の撮影技術について 講 師1: 竹腰 友博 技師(京都市立病院)

主 題2: 臨床検査技師が知っておくべき切り出しの知識と技術 腹部臓器

講 師2: 岸本 光夫 技師(京都市立病院)

主 題3: 臨床検査技師が知っておくべき切り出しの知識と技術 骨盤内臓器

講 師3: 長峯 理子 技師(京都府立医科大学附属病院

主 題4: 臨床検査技師が知っておくべき切り出しの知識と技術 胸部・頚部臓器

講 師4: 稲森 理 技師(京都第一赤十字病院)

参加数: 総数:172名(京臨技会員:50名) 報告者: 竹腰 友博(京都市立病院)

学発番号: 学22-034

事業名: 病理細胞検査精度管理報告会ならびに病理細胞検査研修会

日 時: 令和5年2月19日(日) 13:00~16:30

場所: Web開催

主 題1: 病理分野タスクシフトの状況について(京都府) 講 師1: 陣内 慶大 技師(京都大学医学部附属病院)

主 題2: 病理検査精度管理報告と解説 講 師2: 山口 直則 技師(綾部市立病院) 参加数: 総数:41名(京臨技会員:38名) 報告者: 竹腰 友博(京都市立病院)

F.【一般検査】

学発番号: 学22-005

事業名: 一般検査基礎研修会

日 時: 令和4年6月3日(金) 18:30~20:00

場所: Web開催

主 題1: 尿定性検査を実施するために必要な知識

講 師1: 池上 孝徳氏(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社)

一般検査のピットフォール

主 題2: ~正しい検査を実施するために知っておきたい一般検査の心得~

講 師2: 堀田 真希 技師(大阪大学医学部附属病院)

参加数: 総数:21名(京臨技会員:21名) 報告者: 藤内 千歳(京都第二赤十字病院)

学発番号: 学22-009

事業名: 一般検査基礎研修会 尿沈渣(血球類、結晶)

日 時: 令和4年7月14日(木) 18:30~20:30

場所: Web開催

主 題1: 尿沈渣 血球類

講 師1: 須賀 圭 技師(京都第二赤十字病院)

主 題2: 尿沈渣 結晶

講 師2: 藤井 宏哉 技師(神戸朝日病院) 参加数: 総数:50名(京臨技会員:50名) 報告者: 藤内 千歳(京都第二赤十字病院)

学発番号: 学22-017

事業名: 一般検査基礎研修会 尿沈渣(円柱、上皮細胞)

日 時: 令和4年9月30日(金) 18:30~20:30

場 所: Web開催 主 題1: 尿沈渣 円柱

講 師1: 佐賀井 美優 技師(京都大学医学部附属病院)

主 題2: 尿沈渣 上皮細胞

講 師2: 大沼 健一郎 技師(神戸大学医学部附属病院)

参加数: 総数:36名(京臨技会員:36名) 報告者: 藤内 千歳(京都第二赤十字病院)

G.【微生物検査】

学発番号: 学22-012

事業名: 微生物検査研修会

日 時: 令和4年7月29日(金) 18:30~20:00

場所: Web開催

主 題1: 2021年度精度管理報告

講 師1: 藤原 麻有 先生(京都橘大学 健康科学部 臨床検査学科)

主 題2: CLSI M100-32nd Edition主な変更点のご紹介

講師2: 澤山 あい 氏(栄研化学株式会社) 参加数: 総数:17名(京臨技会員:17名) 報告者: 山田 幸司(京都府立医科大学)

学発番号: 学22-031

事業名: 微生物検査研修会

日 時: 令和4年12月16日(金) 18:30~20:00

場所: Web開催

主 題1: 嫌気性菌検査の培養と同定のすすめ方講 師1: 酒井 静香 氏(極東製薬工業株式会社)

参加数: 総数:18名(京臨技会員:18名) 報告者: 山田 幸司(京都府立医科大学)

学発番号: 学22-032

事業名: 寄生虫学実技講習会

日 時: 令和5年1月14日(土) 14:00~17:00

場 所: 京都保健衛生専門学校

主 題1: アメーバ赤痢及び自由生活アメーバ感染症の診断

講 師1: 山田 稔 先生(京都府立医科大学 感染病態学教室 客員教授)

主 題2: 寄生虫学実習

講 師2: 村越 ふみ 先生(京都府立医科大学 感染病態学教室 助教)

参加数: 総数:20名(京臨技会員:18名) 報告者: 山田 幸司(京都府立医科大学)

H.【情報システム】 今年度は事業なし

I.【遺伝子検査】

学発番号: 学22-007

事業名: 第1回遺伝子検査研修会

日 時: 令和4年7月29日(金) 18:30~20:00

場所: Web開催

主 題1: 失敗事例から学ぶPCR検査の基礎

講 師1: 小川 秀一郎 先生(京都保健衛生専門学校) 主 題2: (ディスカッション)皆どうしてる?PCR検査の疑問!

講師2: 遺伝子研究班員

参加数: 総数:21名(京臨技会員:21名) 報告者: 白井 洋紀(京都第一赤十字病院)

学発番号: 学22-020

事業名: 第2回遺伝子検査研修会

日 時: 令和4年11月16日(水) 18:30~19:30

場所: Web開催

主 題1: PCR検査の精度保証~精度管理とコンタミネーション対策~

講 師1: 花房 信博 氏(株式会社島津製作所)

参加数: 総数:21名(京臨技会員:19名) 報告者: 白井 洋紀(京都第一赤十字病院)

学発番号: 学22-029★(日臨技推進事業)

事業名: 遺伝子検査実技講習会

日 時: 令和4年2月12日(日) 13:00~17:00 場 所: 京都保健衛生専門学校 第3実習室

主 題1: RNA抽出実習~リアルタイムPCRの実技講習

講 師1: 白神 博 氏(サーモフィッシャーサイエンティフィック)

参加数: 総数:12名(京臨技会員:12名) 報告者: 白井 洋紀(京都第一赤十字病院)

J.【北部研究班】

学発番号: 学22-014

事業名: 北部·血液検査研修会

日 時: 令和4年9月22日(金) 19:00~20:30 場 所: 西駅交流センター3階 第2会議室

主 題1: みんなで多項目自動血球分析装置を使いこなそう ~スキャッタグラムから読み取るデータ異常~

講 師1: 仲門 菜月 氏(シスメックス株式会社)

参加数: 総数:14名(京臨技会員:14名) 報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

学発番号: 学22-021

事業名: 北部·脳波検査研修会

日 時: 令和4年12月1日(木) 19:00~20:30

場所: Web開催

主 題1: いちから学ぶデジタル脳波計の検査に役立つQ&A 講 師1: 堀口 貴史 氏・河下 成忠 氏(日本光電工業株式会社)

参加数: 総数:29名(京臨技会員:27名) 報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

学発番号: 学22-028

事業名: 北部·一般検査研修会

日 時: 今和5年2月2日(木) 19:00~20:30

場所: Web開催

主 題1: 便潜血検査の最近の話題とカルプロテクチンのご紹介

講 師1: 阿部 雅仁 氏(栄研化学株式会社)

参加数: 総数9名(京臨技会員:9名) 報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

学発番号: 学22-037★(日臨技推進事業)

事業名: 北部・チーム医療研修会

日 時: 令和5年2月27日(月) 19:00~20:30

場所: Web開催

主 題1: 持続血糖測定器による糖尿病治療について講 師1: 山本 純平 氏(アボットジャパン合同会社)

参加数: 総数:16名(京臨技会員:12名) 報告者: 高田 雄太(綾部市立病院)

K.【南部研究班】

学発番号: 学22-019

事業名: 南部研究班勉強会

日 時: 令和4年10月25日(木) 18:30~20:00

場所: Web開催

主 題1: MALDI ToF MSの原理と微生物同定の手技 講 師1: 宮脇 理史 氏(ブルカージャパン株式会社)

参加数: 総数:5名(京臨技会員:4名) 報告者: 馬場 昭好(京都田辺中央病院)

L.【チーム医療】

学発番号: 学22-003

事業名: チーム医療タスクシフト/シェア研修会

~実録!病棟・内視鏡・救急編~

日 時: 令和4年6月7日(火) 18:30~20:30 場 所: 京都保健衛生専門学校(ハイブリッド形式) 主 題1: 実録! 内視鏡業務における臨床検査技師の役割

講 師1: 林 夏未 技師(康生会武田病院)

主 題2: 実録! 病棟業務における臨床検査技師の役割

講 師2: 増田 信弥 技師(京都民医連中央病院)

主 題3: 実録! 救急室業務における臨床検査技師の役割

講師3: 山田雅技師(京都市立病院)参加数: 総数:47名(京臨技会員:41名)

報告者: 齊藤 祐巳子(京都大学医学部附属病院)

学発番号: 学22-006★(日臨技推進事業) 事業名: 第1回R-CPC(症例検討会)

日 時: 令和4年7月26日(火) 18:30~20:30

場所: Web開催

主 題1: R-CPC 検査結果から見えるもの~初級編~

症例提示者 横山 健輔 技師(京都桂病院) パネリスト① 幸 菜摘 技師(吉祥院病院) パネリスト② 奥津 真帆 技師(京都桂病院) 参加数: 総数:58名(京臨技会員:46名)

報告者: 齊藤 祐巳子(京都大学医学部附属病院)

学発番号: 学22-015★(日臨技推進事業) 事業名: 第2回R-CPC(症例検討会)

日 時: 今和4年10月11日(火) 18:30~20:30

場所: Web開催

主 題1: R-CPC 検査結果から見えるもの~中級編~

症例提示者 横山 健輔 技師(京都桂病院) パネリスト① 坂本 竜也 技師(京都市立病院)

パネリスト② 多々見 寛満 技師(京都大学医学部附属病院)

参加数: 総数:47名(京臨技会員:35名)

報告者: 齊藤 祐巳子(京都大学医学部附属病院)

学発番号: 学22-024★(日臨技推進事業) 事業名: 第3回R-CPC(症例検討会)

日 時: 令和4年12月19日(月) 18:30~20:30

場所: Web開催

主 題1: R-CPC 検査結果から見えるもの~上級編~

症例提示者 横山 健輔 技師(京都桂病院)

パネリスト① 三宅 穂高 技師(京都民医連中央病院)パネリスト② 市川 淳也 技師(京都岡本記念病院)

参加数: 総数:39名(京臨技会員:30名)

報告者: 齊藤 祐巳子(京都大学医学部附属病院)

学発番号: 学22-03★(日臨技推進事業) 事業名: コミュニケーション実技講習会

日 時: 令和5年2月25日(土) 14:00~16:00 場 所: 京都保健衛生専門学校(ハイブリッド形式) 主 題1: チーム医療で求められるコミュニケーションの技

~あなたのスキルを活かすために必要なこと~

講 師1: 平井 亮 先生(京都市立病院 看護部管理室 教育担当 副看護師長)

参加数: 総数:27名(京臨技会員:25名)

報告者: 齊藤 祐巳子(京都大学医学部附属病院)

4.広報事業(継続事業 4)

ホームページやメールマガジン、行事予定表を利用して学術活動や事業活動の広報に努めました。 会誌、会報(ニュースレター)を発行しました。

4-1会誌

会誌 2022.Vol.49「令和4年度総会号」

<Contents>

会長挨拶

令和4年度(一社)京都府臨床検査技師会定時社員総会報告

令和3年度事業報告書報告

令和4年年度事業計画書報告

令和4年度予算計画書報告

令和3年度決算報告書承認

理事任期満了につき21名選任

監事任期満了につき2名選任

令和4年度(一社)京都府臨床検査技師会臨時理事会議事録

令和4年度名簿(役員•研究班•賛助会員)

令和3年度(一社)京都府臨床検查技師会理事会議事録

令和3年度京臨技ニュースレター(バックナンバー)

(一社)京都府臨床検査技師会定款

4-2会報(ニュースレター)

4月、7月、11月、2月の4回発行しました。

4-3ホームページ

技師会からの案内なども積極的にデジタル化していく為、最新情報を速やかに掲載しました。

特に、研修会開催の最新情報をお知らせする部分から直接研修会への参加申し込みができるようにしたことで利便性が高まりました。

また、ホームページの画面上に「デジタル会員証」の仕組みを導入し、ご自身の簡易な会員資格情報を提示できるようにしました。

会員ページでは精度管理事業の報告を行いました。今まで休止していたコラムについてエッセイギャラリーとしてリニューアルしました。

求人情報では110件以上の求人情報を掲載しました。

会員様からのホームページ問合せに対して、担当理事より適切で迅速な対応を行いました。

4-4メールマガジン

ほぼ毎週発行し、通算1050号を突破しました。3月時点でのメルマガ会員数は513名です。

5. 市民・資格者向け啓発事業(継続事業 5)

5-1定時総会

令和4年度一般社団法人京都府臨床検査技師会定時総会が京都保健衛生専門学校で開催され、会員数:1,232人、出席者27人、Web出席者17人、電磁的行使含む書面行使者647人、合計691人が出席をもって成立しました。まず第1号報告、第2号報告、第3号報告がされ、次に第1号議案,第2号議案,第3号議案について詳細な説明ののち会場に諮り承認されました。

事業名: 京都府臨床検査技師会令和4年度定時総会

日 時: 令和4年5月26日(木) 18:30~19:20 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室 主 題1: 京都府臨床檢查技師会定時総会

参加数: 出席会員:691名(うち書面行使:647名、出席:44名(web参加を含む))

報告者: 荒井 久治(ファルコバイオシステムズ総合研究所)

5-2新入·転入会員研修会

①「日臨技・京臨技からのお知らせ」、②「当直・日直時に知っておくと役立つ知識2022」の2部構成で開催しました。第1部の日臨技・京臨技からのお知らせは、日臨技と京臨技の組織と運営についての説明がありました。第2部の当直・日直時に知っておくと役立つ知識は、各研究班から講演がありました。生化学検査は、異常データは早く報告する必要もあるが、どこかにエラーがないか再度確認することが重要という話でした。血液検査は、日常業務で遭遇する可能性のある偽の異常について、測定前の確認事項を実際の症例を提示して説明されました。輸血検査は、予期せぬ反応に対して落ち着いて行動する、経験を積んで勉強することが大事という話でした。生理検査は、ルーチンも当直・日直時も大事なことは変わりなく、正しく記録する、波形が読める、スタッフと仲良くすることが大切という話でした。研修会後のアンケートでは、良かったという回答がたくさんありました。

事業名: 第23回京臨技新入・転入会員研修会 日 時: 令和4年10月15日(土) 14:00~17:00 場 所: キャンパスプラザ京都(会場&WEB)

主 題1: 日臨技の組織・運営説明

講 師1: 今川 昇 日本臨床検査技師会 理事

主 題2: 京臨技の組織・運営説明

講 師2: 園田 真之 京都府臨床検査技師会 副会長

主 題3: 日直・当直時に知っておくと役立つ知識2022(生化学検査)

講 師3: 岡崎 一幸 技師(京都大学医学部附属病院)

主 題4: 日直・当直時に知っておくと役立つ知識2022(血液検査)

講 師4: 徳永 しほみ 技師(京都鞍馬口医療センター)

主 題5: 日直・当直時に知っておくと役立つ知識2022(輸血検査)

講 師5: 野口 淳昌 技師(京都鞍馬口医療センター)

主 題6: 日直・当直時に知っておくと役立つ知識2022(生理検査)

講 師6: 中倉 真之 技師(京都第一赤十字病院)

参加数: 総数:55名(会員:52名、学生:3名)

報告者: 滝本 寿史(綾部市立病院)

5-3京臨技北部学術発表会

過去2年間は新型コロナ感染症の感染拡大の影響により中止していましたが、昨年は3年ぶりに開催することができました。現地参加不可の施設も多い中、多数の参加者が詰めかけ盛り上がりました。ただ、若手の参加が少なく今後の課題と感じました。演題発表、教育講演、特別講演の構成で行いました。参加者は様々な演題発表、両講師の今までの経験談を聞き、今後の臨床検査技師としての糧になったと思います。

事業名 第31回北部学術発表会

日 時: 令和4年11月26日(土) 13:00~17:00

場 所: 舞鶴市西駅交流センターホール

一般演題: 6演題

教育講演: 学会発表演題の見つけ方 講 師: 竹下 仁 技師(京都橘大学)

特別講演: 臨床検査技師としての39年間を振り返って 講 師: 白波瀬 浩幸 技師(株式会社KBBM) 参加数: 総数41名(京臨技会員:33名、賛助会員:8名)

報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

5-4施設連絡責任者会議

昨年度行われた第18回施設連絡責任者会議は京都保健衛生専門学校にてハイブリッド形式で行われました。内容は今川副会長による「京臨技日臨技の活動報告」と、トレンドマイクロ株式会社の松山征嗣氏による「医療機器、部門システムにおけるサイバーセキュリティーの課題と対策」の講演がありました。活動報告はタスクシフト研修会など日臨技が注力する取り組みの紹介があり、今後の積極的な参加が呼びかけられました。サイバーセキュリティーの課題と対策は現在多くの事業所で直面しているセキュリティー問題について分かりやすく講演され、今後の検査室での対応方法についての方向性が明らかになった講演でした。検査室では多数の装置やPC端末が稼働している中、注意すべきことと対策が明らかになった事は大変有意義な講演であり、今後の検査業務運営に生かせる内容でした。

事業名: 第18回 施設連絡責任者会議

日 時: 令和5年3月11日(土) 12:00~14:00 場 所: 京都保健衛生専門学校(Web併用)

主 題1: 日臨技・京臨技報告

講 師1: 今川 昇 京都府臨床検査技師会 副会長・日本臨床衛生検査技師会 理事

主 題2: 医療機器、部門システムにおけるサイバーセキュリティーの課題と対策

講 師2: 松山 征嗣 氏(トレンドマイクロ株式会社)

参加数: 総数:39名(京臨技会員:39名) 報告者: 増田 信弥(京都民医連中央病院)

5-5京都病院学会

京都府内の全病院を対象に、全職種が参加する全国的に例を見ない学会として定着しています。昨年度は、「人生100年時代を健康に生き抜く健康長寿社会の実現に向けて」をテーマに、会場とWeb配信のハイブリッド形式で開催されました。期間内に1,000名を超える参加があり、会場では感染対策を万全に、要望演題と継続演題のみ現地で発表され、活発な質疑応答が行われました。全体では389演題と例年と比較して少ないようでしたが、臨床検査部門では24題、新型コロナウィルス感染症関連についての発表が1/4を占めました。

事業名: 第57回京都病院学会

日 時: 令和4年11月13日(日) 9:00~12月12日(日) 17:00

場 所: 京都リサーチパーク4号館バズホール

(初日:会場にてライブ配信、期間中オンデマンド配信)

主 題1: 特別講演「医療安全施策の動向」

講 師1: 栗原 健 氏

(厚生労働省医政局地域医療計画課医療安全推進・医務指導室 医療安全対策専門官)

主 題2: 基調講演「Aging Control~老化について考える~」

講 師2: 山田 秀和 先生(近畿大学客員教授) 全体数: 1,207人(会場:71人、オンライン:1,136人)

報告者: 和田 香織(京都岡本記念病院)

5-6地域ニューリーダー育成研修会

昨年度は新型コロナウィルス感染症の感染拡大の影響で開催できませんでした。

5-7第3回京都医学検査学会

昨年度は京都府で3回目となる第3回京都医学検査学会を開催しました。本学会は第1回目、2回目とも現地開催を試みるも新型コロナウィルス感染症の感染拡大によりWeb開催を余儀なくされましたが、今回は初の一般参加者が現地参加できるハイブリットでの開催となりました。総参加者数は153名であり、そのうち53名の方に現地参加されました。賛助会員協賛は学会ホームページの広告掲載として10社にご協力いただきました。現地会場では発表後に発表者と参加者で言葉を交わす場面も多く、現地ならではの良さがみられました。またWeb参加されたからも多くのリアクションがあり、参加形式に関わらず学会は盛況のうちに終えることができました。

事業名: 第3回京都医学検査学会(ハイブリッド開催) 日 時: 令和5年2月23日(祝) 11:00~17:00 場 所: ハイブリッド開催(アークレイ京都研究所) 一般演題: 生理・微生物・病理・遺伝子・その他 10演題 教育企画: R-CPC ~検査データから病態を読み解く~

司 会1: 山岡清耶 技師(京都桂病院) 司 会2: 横山 健輔 技師(京都桂病院) 解読者1: 谷口 勇二 技師(京都ルネス病院)

解読者2: 多々見 寛満 技師(京都大学医学部附属病院)

解説者3: 市川 淳也 技師(京都岡本記念病院)

症例提示者1: 谷野 洋子 技師(京都府立医科大学附属病院)

症例提示者2: 坂本 竜也 技師(京都市立病院) 症例提示者3: 馬場 昭好 技師(京都田辺中央病院)

特別講演: 非典型的な臨床検査技師キャリアパスの一例 ~ 臨床から企業、国際協力分野へのアプローチ~

講 師: 町田 清正 氏(株式会社フジタプランニング)

参加数: 総数:153名(京臨技会員:132名)

報告者: 山田 雅(京都市立病院)

5-8タスクシフト実技講習会

昨年度は何とか4回開催する事ができましたが、参加人数が徐々に減っています。期限内に入金し忘れて不参加となった方が多く、事前の注意喚起を行う必要性を感じました。

事業名: 第1回

日 時: 令和4年4月17日(日) 9:00~17:3

場 所: 京都保健衛生専門学校 参加数: 総数:59名(京臨技会員:56名) 報告者: 園田 真之(丹後中央病院) 事業名: 第2回

日 時: 令和4年6月19日(日) 9:00~17:30

場 所: 京都保健衛生専門学校

参加数: 総数:57名(京臨技会員:56名) 報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

事業名: 第3回

日 時: 令和4年9月25日(日) 9:00~17:30

場 所: 京都保健衛生専門学校

参加数: 総数:54名(京臨技会員:50名) 報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

事業名: 第4回

日 時: 令和5年1月29日(日) 9:00~17:30

場 所: 京都保健衛生専門学校

参加数: 総数:57名(京臨技会員:55名) 報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

5-9一般社団法人京都府臨床検査技師会 創立70周年記念式典

昭和27年7月に「京都衛生検査技術者会」として設立し、令和4年7月に70周年を迎えました。7月開催の理事会にて70周年記念祝賀会の開催を決定しました。開催場所は交通の利便性の良い京都駅周辺の会場を選定し、参加者は来賓、賛助会員等で約150人とし準備を始めました。

祝賀会当日は新型コロナウイルス感染症の感染者数も減少傾向となり無事開催することができました。京都府の古川博規副知事、京都私立病院協会の清水鴻一郎会長、日本臨床衛生検査技師会の宮島喜文会長から祝辞を賜りました。来賓者として大学病院の検査部長、京都府の各臨床検査技師養成学校・各医療団体の代表者、日臨技近畿支部の会長、歴代会長等22名の方々を招聘しました。

表彰式では、「会長賞」として永年当会の事業活動に協力された京都保健衛生専門学校様とアークレイマーケティング株式会社様に感謝状を贈呈し、「功労者表彰」として四方学前会長に表彰状を贈呈しました。

その後、向日市の安田守市長の挨拶にて祝賀会が始まりました。

3年ぶりという式典にて会場全体が盛り上がり、来賓者の紹介や当会役員と学術研究班班長の紹介などを行い、各所にて「久しぶり~!」などと宴の花が咲きました。参加者の大多数が医療従事者であるため、新型コロナウィルス感染症が未だ完全収束とはいかない状況の中開催が懸念されておりましたが、参加者の「笑顔」にて感慨無量となりました。

事業名: 一般社団法人京都府臨床検査技師会 創立70周年記念式典

日 時: 令和5年3月18日(土) 15:00~18:00

場 所: ザ・サウザンド京都

参加数: 総数:109名(京臨技会員:26名)

報告者: 中村 和彦(京都和光純薬株式会社)

6. 共催•後援•協賛•協力事業

6-1共催事業

事業名: 第15回京都府細胞診ワークショップ(細胞分野実技講習会)

日 時: 令和4年7月10日(日) 13:00~17:00

会 場: 京都保健衛生専門学校(視聴覚室・第二実習室)

共 催: 京都臨床細胞学会京都府細胞検査士会

6-2後援事業

事業名: 第39回京都民医連中央病院 細胞診教育セミナー

開催日: 令和4年4月~12月 会 場: 京都民医連中央病院 主 催: 京都民医連中央病院

事業名: 京都臨床検査技師セミナー2022 日 時: 令和4年4月20日(水) 18:30~19:30 会場: Web開催

主催: ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社

事業名: 心臓と血管の超音波検査を学ぶ会 in京都・Basic 編

日 時: 令和4年5月17日(火) 19:00~20:20

会場: Web開催

主催: ファイザー株式会社

事業名: 令和4年度 高校生の病院臨床検査室見学

開催日: 令和4年6月18日(土)

令和4年7月16日(土) 令和4年8月20日(土) 令和4年10月1日(土)

会場: 当会所属施設の臨床検査室 主催: 京都保健衛生専門学校

事業名: 日本医療マネジメント学会第19回京滋支部学術集会

日 時: 今和4年8月27日(土) 8:30~17:30

会場: Web開催

主 催: 日本医療マネジメント学会第19回京滋支部学術集会事務局

事業名: JSS関西第37回地方会研修会

日 時: 令和4年9月11日(日) 12:55~17:05

会場: Web開催

主 催: 日本超音波検査学会

事業名: 京都府內科医学会定例学術講演会、肺高血圧症勉強会

日 時: 令和4年11月5日(土) 14:30~15:30

会場: Web開催

主 催: 京都府内科医学会

事業名: 令和4年度医療安全シンポジウム 日 時: 令和4年10月15(十) 13:00~16:15

会場: Web開催

主 催: 京都府看護協会

事業名: 京都府臨床検査技師セミナー2022 日 時: 令和4年10月19日(水) 18:30~19:30

会場: Web開催

主催: ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社

事業名: 2022年度市民公開シンポジウム

肺がんを見逃さない~画像検査に役立つ放射線技術~

日 時: 令和4年11月20日(日) 14:00~16:30

会 場: 京都テルサ

主 催: 日本放射線技術学会

事業名: JSS関西第38回地方会学術集会 日 時: 令和5年1月29日(日) 10:00~16:20 会 場: ウィングス京都 ハイブリッド開催

主 催: 日本超音波検査学会

事業名: 臨床検査技師のための感染症・微生物学セミナー

日 時: 令和5年2月19日(日) 10:00~16:00

会場: 大阪大学最先端医療イノベーションセンター棟ほか

主 催: 大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER)人材育成部門

事業名: 心臓と血管の超音波検査を学ぶ会in京都2023

日 時: 令和5年5月16日(火) 19:00 ~ 20:10

会場: Web開催

主 催: ファイザー株式会社

事業名: 第40回京都民医連中央病院 細胞診教育セミナー

開催日: 令和5年4月~12月 会 場: 京都民医連中央病院 主 催: 京都民医連中央病院

6-3共催・協力事業 該当なし

6-4行事出席(Web参加を含む)等

事業名: 京都府医師会臨床検査精度管理調査事業の会議

開催日: 令和4年4月11日(月)

会 場: 京都府医師会館 白波瀬会長

事業名: 菅谷寛志氏の府議会議長就任祝賀会

開催日: 令和4年5月10日(火)

会場: ホテルグランビア京都 白波瀬会長

事業名: 全国検査と健康展 三者合同会議(中丹西保健所・福知山市)

開催日: 令和4年6月3日(金)

会場: Web開催 滝本理事·園田副会長

事業名: 第57回京都病院学会 実行委員会

開催日: 令和4年6月7日(火)

令和4年7月5日(火) 令和4年8月4日(木) 令和4年9月6日(火) 令和5年2月7日(火)

会場: Web開催 和田理事

事業名: 京都府医師会と臨床検査精度管理に関する合同会議

開催日: 令和4年6月17日(金)

令和4年8月2日(火) 令和4年8月8日(月) 令和4年10月31日(月) 令和5年2月9日(木)

会場: Web開催 江口会長·原理事

担当理事(江口会長・原・増田健)、白波瀬顧問

事業名: 第47回くらしと健康展 開催日: 令和4年6月26日(日)

会 場: 京都府医師会館 担当理事(中村・和田・藤原)

事業名: 京都衛生検査所精度管理専門家会議

開催日: 令和4年6月27日(月)

会 場: Web開催 和田理事

事業名: 第1回広報委員会 開催日: 令和4年7月5日(火) 会 場: 京都保健衛生専門学校

担当理事(齊藤・相田・増田健・藤原)・白波瀬顧問

事業名: 第1回精度管理委員会 開催日: 令和4年7月15日(金)

会場: 京都保健衛生専門学校およびWeb

担当理事(江口会長・原・荒井・増田健・藤原・山本)

事業名: 京都府糖尿病協会顧問•理事会

開催日: 令和4年7月28日(木)

令和4年12月22日(木)

会場: 京都府立医大 青蓮会館およびWeb 江口会長

事業名: 医療関連サービス振興会調査指導員研修会

開催日: 令和4年8月27日(土)

会場: Web開催 和田理事

事業名: 第15回臨地実習指導者講習会(近畿支部)事前会議

開催日: 令和4年9月1日(木)

会 場: Web開催 増田副会長·和田理事

事業名: 第15回臨地実習指導者講習会(近畿支部)

開催日: 令和4年9月11日(日)

会 場: Web開催 増田副会長·和田理事

事業名: 第31回北部学術発表会打ち合わせ

開催日: 令和4年9月22日(木)

会場: 西駅交流センター会議室 園田副会長・小畑理事・滝本理事

事業名: 全国検査と健康展 三者合同会議(中丹西保健所・福知山市)

開催日: 令和4年10月5日(水)

会場: Web開催 園田副会長

事業名: 全国検査と健康展担当者会議

開催日: 令和4年10月7日(金)

令和4年10月17日(月)

会場: Web開催

担当理事(園田副会長・増田副会長・相田・小畑・滝本・原・藤原)

事業名: 京都府臨床工学技士会30周年記念式典

開催日: 令和4年12月18日(日)

会場: TKPガーデンシティ京都タワーホテル 江口会長

事業名: 第3回京都医学檢查学会実行委員会

開催日: 令和5年1月18日(水) 会 場: アークレイ研究所

担当理事(今川副会長・山田・横山・相田・増田健)、実行委員

事業名: 学会ネットワーク事前テスト

開催日: 令和5年1月26日(木)

会場: アークレイ研究所 今川副会長・相田理事

事業名: 第20回臨地実習指導者講習会 近畿支部講習会

開催日: 令和5年2月12日(日)

会 場: Web開催 増田副会長

事業名: 地域ニューリーダー育成研修会 開催日: 令和5年3月4日(十)~5日(日)

事業名: 京都保健衛生専門学校 卒業記念講演

開催日: 令和5年3月7日(火)

会 場: 京都保健衛生専門学校 江口会長

事業名: 京都衛生検査所精度管理立入調査同行

開催日: 令和5年3月16日(木)

会 場: 京都微生物研究所 和田理事

事業名: 医療関連サービス振興会立入調査

開催日: 令和5年3月29日(水)

会場: メディック滋賀 和田理事

6-5. 各種表彰

令和4年度秋 瑞宝双光章 荻野 和大 監事 令和4年度 京都府保健医療功労者 豊山 浩祥 元理事

7.総務事業

昨年度会員数は、2月時点で1,326名(前年度1,257名)でした。ホームページや会員証を見直し、会員の利便性の向上行うとともに、「お知らせ」バナーで会員に各種情報提供を行いました。